



寄贈

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可 (毎月一冊二十五日発行)
大正十四年九月二十四日印刷納本 大正十四年九月二十五日發行

Vol. V, No. 57. THE HEAVEN

大正十四年
十月號

天 界

第五卷

第五十七號

口 繪
シヤリエー教授

宇宙の構造について(三)……………三五

瑞典ルンド天文臺長 CVLシヤリエー

太陽の視差……………三五

理學士 KYO

バーデ氏と其の新發見星……………五六

京都帝國大學教授 理學博士 山本一清

河西氏の新反射望遠鏡について……………五七

野砲兵二十二聯隊 中 村 要

最近五年間の邦文天文書一覽……………五七

岡 山 水 野 千 里

天文界の雜報片信……………五七、五八、五九、六〇

英文欄「空間エーテルの流れ」……………六四

海外日誌(三十)(山本一清)……………六五

太陽黒點の觀測報告(三澤勝衛)……………六九

本年十月の天文曆表(天文同好會觀測部豫報課)……………七四

通信(三三、三三)問答(三三)報告(四三)……………七四

天文同好會 告

本會創立滿五周年記念のため、左の諸集會を開く。

十月二十四日(土)午後七時、大阪市北區堂島上三丁目 大阪毎日新聞社樓上、

通俗講演會(一般人士に無料公開)

題「最近天文學上の五大事件」

理學博士 山本 一 清 氏

會後 晴天ならば新聞社建築屋上で天體觀望(ちやうど月や木星などが好からう)

十月二十五日(日)すべて大阪市西區安土町二丁目 船場小學校にて

天體觀測術講習會(午前九時)——同好會員に限る、

講師 京大助教理學士 上 田 穰 氏

天文同好會臨時總會(午後二時)——同好會員に限る、

(詳細は本誌第三三三頁を見られよ)

學術講演會(午後七時)——一般人士に無料公開、

題 北斗と進行星群 理學士 百 濟 教 猷 氏

星の誕生 理學士 荒 木 俊 馬 氏

天文展覽會(午前九時より午後五時まで)——一般に無料公開、

大小天體寫眞、望遠鏡模型種々、世界の各天文臺、星の圖、星列の模型、内外の天文圖書等。

右は何れも本會と縁故淺からぬ大阪毎日新聞の後援によつて開かれる。

天文同好會

Contents of THE HEAVENS No. 57.....Edited by Issei Yamamoto.

Prof. C. V. L. Charlier.....(Frontispiece)

Prof. C. V. L. Charlier; On the Structure of the Universe (3)...355

Dr. K. Y. O.; The Solar Parallax.....362

Issei Yamamoto; Dr. Baade and his new Asteroid.....368

Kaname Naka-nura; On Mr. Kasai's Reflecting Telescope.....371

Chisato Mizuno; Review of Japanese Astronomical Books in
past five years (I).....374

OUR ENGLISH PAGE: Drift of the Ether(I).....384

Issei Yamamoto; My Diary Abroad (30).....385

Katue Misawa; Monthly Reports of Observations of Sun-Spots.....389

Almanacs and Ephemeris for October, 1925.....394

Miscellaneous Notes.....377,378,382,388

Queries and Answers.....383

Letters and Communications.....376,381,382

Published by the Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory.



授教 - エリヤシ

編輯室より

原稿はあつても、財政不足のため紙数を制限せられるほど残念なことはない。大坂の總會で「天界」のためにも厚意ある論議や忠告が盛んに行はれんことを望む。同じく財政上からの差支へで、プレテンも全く同じまつて了つた。之れも會としては大問題である。しかし編輯會議だけは何時も景氣が好い。來月から、彗星や、小遊星や、變光星や、二重星等の總目錄を順次に發表して、わが天文學界のために大なる記録を残したい計畫である。今や我が「天界」は、あらゆる意味に於いて、米の Popular Astronomy や、英の Observatory や、佛の L'Astronomie なるに比して略は見劣りのしないものとなつたと自信する。

事務室より

北米支部が愈々出來た。今や同好會は太平洋をまたにかけてゐるわけ。——北米支部の所在地ロスアンゲルス (Los Angeles) は日本人の多く住むカリフォルニア州で、キルソンのや、クの天文台に極めて近い。北米支部の會員たちは毎週の公開日に此等の大天文台を訪問して、日本内地では得られない研究機會を得て貰ひたい。因にリク天文台は毎週土曜日に公開して大三十六吋望遠鏡で天體を見せ、又、キルソン山では毎週金曜に六十吋反射鏡を公開使用せしめてゐる筈。

會費とは無關係に、本誌は本號から賣價を金六十五錢に引き上げる。立ち行かないからさつた小林忠二郎氏が都合によつて辭せられた。

たので、氏の紹介により、今般、竹内忠治氏が後を引き受けられることとなつた。同時に、會の會計を竹内氏の宅に置くこととする。左表を見られよ。

八月末の或る日、一つの變な風説を耳にした。それは、近頃、九州別府の町内に「京帝國大學天文台の天文同好會主催」さ立派な廣告を掲げて、粗惡な望遠鏡を街頭に列べ、塗方もない高價な觀覽料を取つて、天體を見せてゐる人があつたさといふのである。わが同好會は營利の目的を以つて決して斯かる事なやるものでない。右は、事實とすれば、それは全く本會と關係のないかたりである。本會の迷惑此の上もない。

廣告 フランス製の十一センチ(四吋餘)望遠鏡を賣りたい人がある。希望の人は當事務室へ申込まれたし。

天文同好會

- | | | |
|----------|-------------|-------|
| 本部會計部 | 京都帝國大學理學部 | 天文 |
| 同志社支部 | 京都市下京區八條源町 | 竹内忠治 |
| 京都小學教員支部 | 京都市同志社大學内 | 飯義壽 |
| 東京支部 | 京都市錦小路朱倉小學校 | 山新 |
| 西陣支部 | 京都市七本松五辻下 | 青地喜代藏 |
| 三高支部 | 西區安土町二丁目 | 河村篤之助 |
| 大阪支部 | 船場小學校 | 内海茂 |
| 神戸支部 | 兵庫縣生田町四丁目 | 森下助次郎 |
| 甲南支部 | 岡山市門田二十一 | 村山千辨 |
| 岡山支部 | 岡山市尼崎小學校 | 水野千 |
| 美作支部 | 高松市宮脇町元三 | 大野朝夫 |
| 高松支部 | 高松市高見三七 | 濱野朝夫 |
| 名古屋支部 | 東區千種町高見三七 | 濱野朝夫 |

- | | | |
|------|------------------------|-------|
| 上野支部 | 長野縣上田市木町 | 宮島善一郎 |
| 長野支部 | 長野縣上野小學校本部 | 黑岩魁一 |
| 高水支部 | 須坂小學校 | 宮川周治 |
| 松本支部 | 長野縣松本市築學部 | 上條清人 |
| 諏訪支部 | 長野縣諏訪中學校 | 三澤勝徳 |
| 廣島支部 | 廣島市研屋町五丁目 | 熊野和吉 |
| 山口支部 | 山口縣高等學校 | 野垣寛之 |
| 山口支部 | 山口縣高等學校 | 野垣寛之 |
| 下關支部 | 下關市本町五丁目 | 野垣寛之 |
| 仙臺支部 | 仙臺市第二高等學校 | 米田勝彦 |
| 仙臺支部 | 仙臺市北六條西十一丁目 | 米田勝彦 |
| 上海支部 | 上海昆崙山路義豐里二一 | 森義清 |
| 北米支部 | Angles, Cal., U. S. A. | 高岡今平 |

大正十四年九月二十四日印刷(定價六十五錢)
大正十四年九月二十五日發行(郵稅金壹錢)

聖護院局私書函第十一號
編輯兼發行者 天文同好會
有代表者 振替貯金大阪五六七六五番
印刷所 京都市下京區西洞院七條南入
內外出版株式會社印刷部

賣捌所 警 醒 社
東京京橋銀座尾張町

ひび、あかぎれ
しもやけ、火傷
風邪、鼻かたる

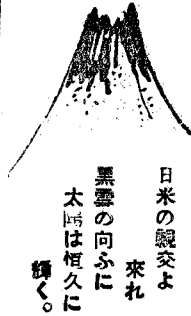
.....其他
(文化家庭の常備薬)



見本一五十
本十、四圓

メンソレータム

居ながら欧米の人聲を
聞くラヂオ文化
居ながらナイヤガラ
の瀧を八千哩のスペースを
通じて見る萬里眼のラヂオ
世界は近く来る。
東海の誇り、名山
富士の姿を
ナイヤガラ
の瀧に
投影するさき
おお
文明の光

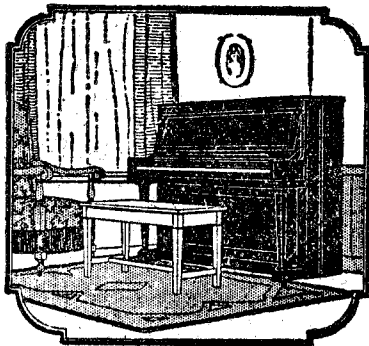


日米の親交よ
来れ
黒雲の向ふに
大雨は恒久に
降りく。



盆原の瀑布と
五所店にあり

街ラヂオナイヤガラ
社会ムターレソノメ
るよに電水ラヂオナイヤガラは力働の場工薬製



The MIESSNER

ミトスナーピアノ

▽米岡樂器製造界の革命兒！

小型にして音調莊麗、其の實質
は高級グランドピアノに劣らず
さて學校並に家庭に歓迎せらる
濕氣多き日本向輸出品は特に入
念に製作、嚴重なる検査済にし
て拾ヶ年の保證あり。

Oak 仕上ケ ¥895.00
Mahogany 仕上ケ ¥925.00
荷造費運賃及調律費ハ當社負擔

社会ノアビーナスミ國米 社会ムターレソノメ國米
店理代總東極

社会式株スルーセ江近

四三五四五阪大座ロ替播 町幡八江近 番七五二話電